

# 図書館だより

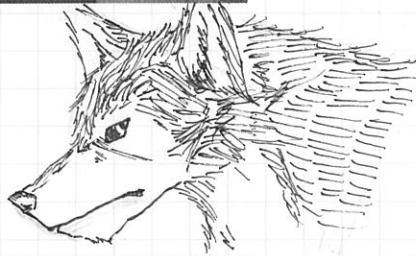
名前  
 III-3 山杉  
 III-4 村川・小林  
 II-1 土手

体育大会も終わり、グッと冷えこむ日も増えてきて、すっかり秋らしくなりましたね。  
 秋といえば読書の秋！ 私たちのおすすめの本を紹介します。  
 おすすめポイントやコメントも一緒に載せているので、秋の夜長のお供にどうでしょうか？

## 「本を守ろうとする猫の話」 夏川草介 <913.6-NA>

祖父を亡くしたことで、古書店「夏木書店」をたたみ、叔母に引き取られることになった林太郎の前に人の言葉を話すトウネコが現れる。  
 「本が好き」な人にこそ読んでほしい1冊です。

「読書」について考えさせられた。あと、林太郎のおじいちゃんの言葉が刺さる！



はじめて読んだとき、泣きすぎてお母さんから心配されてしまった... (笑)

## 「かがみの孤城」 辻村深月 <913.6-TSU>

とある理由から不登校になったこころ。ある日突然、部屋の姿見が光りはじめて...？  
 少し長めなので、「読書の秋だし、ガッツリ本を読みたい！」という人におすすめです。



## 「先生と僕」 坂木司 <913.6-SA>

大の怖がりなのに、推理小説研究会に入ってしまった二葉と、ミステリ好きの中学生、隼人が書店やカラオケ店、はたはショッピングモールで謎を解く、日常系ミステリ作品です。  
 作中では、ミステリ初心者向けの本も紹介されています！

育った環境が違くと、ことまで性格が変わるのか！という2人。デコボココンビたけと、そんなところが見て面白い！



## ～先生のおすすめの本～

10月10日はスポーツの日！  
 ということで、今回はスポーツにまつわるこの本を紹介します！

## 「知ってた？ 世界のスポーツルールと歴史」 アダム・スキナー <708-SU>

バスケットボール、テニス、陸上など、世界には様々なスポーツがありますが、知っている競技はほんの少し。実際に経験したことがあるものは更に少ないと思います。そんなスポーツの世界をやさしく知ることができる1冊です。読書の秋とスポーツの秋を同時に感じられます。ぜひ読んでみてください！

